

これからの中学校の給食について

いまの中学校の給食は、予約した人が食べるおべんとう形の食器にはいった給食です。コロナウイルスがなかなかおさまらなかったり、食べもののねだんがあがったりなどといったみなさんの生活のまわりのことがまえとは変わってきています。そこで、教育委員会では、これからの中学校の給食をどのようにするのがよいか、いろいろな意見をききながら考えています。

いまの中学校の給食

いろいろな意見・・・

ひとりずつおべんとう形の食器にはいつているので人によって多すぎたり少なかったりする

みんなで給食のじゅんびをしないのでめんどう

ほかに(予約をして)給食を食べているともだちがいない

これからの中学校の給食

みんなが同じものをいっしょに食べます。

小学校と同じようにみんなでとりわけます。

このような給食を考えています。



どうしてみんなで食べる給食なの？

⇒ みんなで食べる給食は…

★みんなが中学生にたいせつな栄養がとれます。

★一人ひとりの元気な体づくりをささえます。

★みんなで「食」のことを学びます。



どのようにみんなで給食を用意するの？

⇒ 小学校と同じように用意します。

★それぞれのクラスでみんなが協力します。

★食缶から一人ひとりの食器にもりつけます。

★それぞれの食べる量をもりつけます。

★用意ができたならみんなそろっていただきます。

いつごろからみんなで食べる給食になるの？

⇒ 全員給食になると給食を食べる人数がふえます。

たくさん的人数分の給食を作るための新しい調理場

をたてたり、スムーズに給食が受け取れるように

中学校の配膳スペースを広げたりして、準備ができたなら

みんなで食べる全員給食にしようと考えています。

いまは令和8(2026)年を予定しています。

●みなさんの意見をきかせてください！

「パブリックコメント」という方法でみなさんからの意見を
あつめていきます。くわしくは枚方市ホームページや広報ひら
かた9月号13ページをみてください。保護者の方にも聞いて
みてくださいね。

URL:<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000046332.html>



←ホームページは
こちらから

